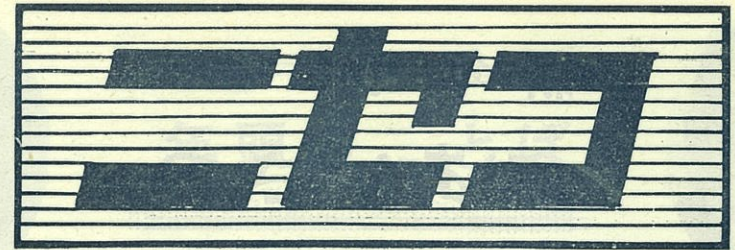
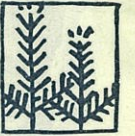


【1】

賀 正



42
1967



謹 賀 新 年



ニセコアンヌプリの頂上より

〔 撮影 佐野 潔 〕

1 新年号



年頭のことば



後志地方のみなさん、あけましておめでとうございます。昨年、戦後最大の冷害に見舞われ、まことに多難な一年でありました。ここに心から被害農家のみなさんにお見舞いを申し上げます。同時に、一日も早く関係機関とともにこの対策を探究して、寒地農業の確立に全力を傾けて対処してまいりたいと存じております。

私は昨年四月、後志支庁長として道政の一端を担っていたのでありますが、

後志支庁長 越智正六

以来管内のみなさん方の深い理解と協力をいただき、諸種の県案事項が逐次解決の方向に進んでおります。これは、ほんとうに感激にたえません。ご承知のとおり、本道における第二期総合開発計画も、昭和三十八年に着手されて以来五年目を迎えました。後志地方は道央に位置しながら他地域にくらべまだまだ立ちおくれの感が強く、これを解決するためには、開発公共事業の円滑な遂行が中心をなすものであります。その効果が

道民の皆さま、明けましておめでとうございます。希望に輝く昭和四十二年の新春を、皆さまとともに迎えて下さることは、このうえないしあわせであります。

昨年は、八月集中豪雨をはじめ、海難事故あるいは炭鉱事故など、各種の災害が相次ぎ、さらに三年続きの冷害に見舞われるなど、まことに多難な一年でありました。不幸にして被災された道民各位に対しましては、心からお見舞い申し上げますとともに、私は、これらの災害を尊い教訓として、再び同じ禍いを繰り返さないよう、

北海道知事 町村金五

新たな観点から対処すべく、幾多の課題が、しだいに顕著となつて参りました。これは、見のがせない事実であります。

私は、このような現状に深い反省を加えるとともに、道政が当面する新たな難局を打開するために、最大の努力を続けて参る所存であります。また、青少年の健全な成長を願う国民の願いをよそに、非行青少年は依然として増向の傾向にあり、また、まことに憂慮にたえない事態であります。

りつばな青少年を育成するために、真剣に取り組んで参る覚悟であります。

すべての人々の誠意と協力を期待してやみません。本道は、北海道百年を明年にひかえ、今、日本における地位は年々向上し、豊かな資源と広大な土地は、希望の大地として将来の開発に大きな期待がかけられております。

- 謹賀新年
- ニセコ町社会教育委員 委員長 今井勝彦、委員 深貝くわ、本間増男、牧野環、岡田増吉、大沢勇、中川清作、原ヨクラ、高木文雄
 - ニセコ町消防団 団長 佐藤初一、副団長 葦内善太郎
 - ニセコ町選挙管理委員会 委員長 前田長太郎、委員 四宮末吉、小西善行、工藤賢司
 - ニセコ町固定資産審査委員会 委員 青山進、葦内善太郎、桐山勝男
 - ニセコ町民生委員 渡辺富一、大徳一幸、服部静江、櫻原繁子、佐々木正俊、小西善行、佐野忠七、大栗岩夫、田中ノブ子、辻栄一、牧野環、吉原忠次郎、青山進
 - ニセコ町農業委員会 会長 菅原精吉、委員 中居梅二、野村武雄、加賀政市、工藤正人、大沢政吉、小田切貞三、藤井次吉、山田徳次郎、瀬戸常重、酒井武雄、熊谷寅雄、深谷政雄、高木万吉、事務局長 三ッ本衆造

新年のごあいさつ



町民のみなさん、新年おめでとうございませう。

ここに希望の新春を迎えるにあたり、みなさんご清福とご繁栄を心からお祈りいたします。

私は去る昭和三十三年十一月議長の重職に就任以来、満八ヶ年余にわたり議会の円満なる運営と町政の伸展に誠心誠意努力してまいりました。

おかげをもちまして大過なく職責を果たすことができましたこととはひとえにみなさまのご支授とご協力のたまものと、心から感謝の意を表する所でございます。

かえりみみますと昨年は、政界を覆う黒い霧、地方議会における数々の不祥事件等、国、地方を通じて政治に対する国民のつよい不信感が生じてまいりましたことはまことに遺憾にたえません。

わたくしどもも地方議会議員の職に在るものは、これを他山の石として一層自重し公務員秩序の確立につとめてまいりたい所存でありますので、よろしくご指導とご鞭撻を賜うお願い申し上げます。

本年は画期的な事業として中学校統合校舎の建設、観光開発、農業構造改善事業等、重要施策が計画されております。

みなさまのご協力を切にお願いいたします。一言申述べて新年のごあいさついたします。

町議会議長 佐藤初一

成いたし、多年累案でありました役場庁舎の建設も本年は完成する見込でございます。また農業構造改善事業の推進、更に駅舎の改築完成、ニセコモイワ山の観光開発も順調に進みつつあることは町の振興に大きく意義をもつもので、みなさんと共に喜びにたえませぬ。

本年は更に数々の計画実現に一層の努力をする覚悟を新たにいたしております。年頭に際し町勢の進展のため与えられた職務に最善をつくすことを誓うとともにみなさんのご健康とご多幸を心からお祈りして新年のごあいさついたします。

新年の出初式 1月6日に
ニセコ町消防団の新年出初式は1月6日午前10時30分より消防団本部前にて行なわれます。この日8時(出場)9時30分(招集)10時30分(開式)の三度、サイレンがなりますのでご承知がたいです。
ニセコ町消防団

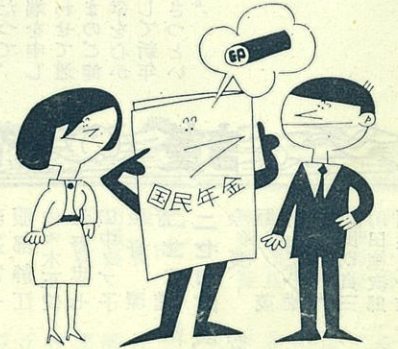
- 謹賀新年
- ニセコ町役場 町長 笠原庄次、収入役 青山正一、総務課長 川島与作、税務課長 福井正男、住民課長 菊地哲夫、施設課長 春日井富幸、産業課長 飯井一、外職員 同
 - ニセコ町議会 議長 佐藤初一、副議長 瀬戸常重、議員 櫻原伊織、佐々木福市、遠藤嘉一郎、千原裕一郎、高木嘉雄、高木重静、河井重春、今井重春、野田義一、南谷三郎、大越三郎、日野浦敏雄、入倉寅治、安岡寅蔵、青山春雄、石山市太郎、原山ヲクラ、山森初男、田中市太郎、小林義雄、一戸義雄、小戸義雄、監査委員 櫻原伊織、(知識)原敬三
 - ニセコ町教育委員会 委員長 加賀谷昭二、委員 佐藤敏保、浪岡三郎、上野法雄、教育長 上野法雄

成人おめでとう

一月十五日は「成人の日」です。町では本年度から満年齢二十才になれる方々を招き、記念式典を催すことになりました。新春を迎え、だれもが晴れ晴れとした気持ちでうれしい時、とくに今年成人を迎えられる若い一三六名の方々はほんとうに歓喜の心でいっぱいでしょう。成人となられます次の方々に町民のみなさまとともに心から祝福を申し上げます。

- | | | |
|---|--|--|
| 本通一
山川きぬ江 木村妙子
伏見静江 網野栄子
石崎久子 岩田佑子
本通二
加賀 豊 久保登美郎
本通三
渡辺達夫
本通四
森 直樹 中村英子
大場良雄 桐野良樹
本通五
福生スエ子 米田一二
徳田みや子 中野隆司
本通六
吉田睦子 平手正吾郎
本通八
佐々木圭子 岡崎一美
新屋佳子
本通九
水橋満子 小林政彦
福井恭子
本通十
浜塚純子 中川たつ子
本通十一
津谷正明 松尾タキ
木村和子
中央通一
長谷民子 | 中央通二
沢田裕子 泉沢昌幸
菅原幸子
中央通三
原田寛子
中央通四
柳沢尚子
中央通五
吉村栄子
中央通六
福田悦子
松岡
小原光夫 及川康光
大橋よね子 山内フジ子
加藤シゲ子
元町
片山幸子
新興
吉田哲郎 西岡静子
大野政則
有島
菊地悦子 大湯ムツ子
金子洋子 飯塚市子
有島二
早坂トミ子
羊蹄
佐々木健一 小西美代子
光栄
内田紀子 高橋芳江
森崎芳明 | 豊里
若山 昇
東
若山 昇
山崎勝雄
荒木 昇
羊栄
上田 洵
佐藤美智子
若森美智子
川野恵子
横内正晴
共栄
大西サチ子
相馬
佐藤良子 影谷弘三
西富
成瀬 勇 波田幸男
清川富子 栗原カツエ
藤谷徳行 中島康子
飯田国男
みずほ
佐々木靖子 成兼 寛
工藤貞子
五十万
村上 稔
根本静子
桂
佐々木光子 岩上陽子
更新
長江玲子
吉川
中野 清
尾の上
大道政彦 大道鈴子
吉原里子 阿部美奈子
阿部幸吉
藤山
外山光男 佐竹愛子
安岡勝郎
二セコ
遠藤美恵子 前田末吉
杉野勝子
西山
佐久間礼子
東山
阿部淑子
滝台
高瀬幸子 中条健治
高瀬信夫 熊谷庄二
佐藤徳次郎 小泉博幸
北条
芳賀幸弘 高田 勁
永田美根子
王子
斎藤智恵子 |
|---|--|--|

国民年金への加入は成人の義務



加入の手続きは簡単、印鑑をもって役場へどうぞ

国民年金に必ず加入を

◆公務員や会社員は、共済組合や厚生年金に加入しており、毎月給料からかけ金が差し引かれています。国民年金は、このような他の年金制度に加入できない方、たとえば、農業に従事している人、自営業者、無職の方で、満二〇才以上の方は必ず加入しなければなりません。特に、昭和六年以前に生まれた人については、今すぐ加入してかけ金を納めなければ、老後年金をもらうことができません。必ず加入の手続きをして下さい。(社会係)

◆二十才になったばかりの人たちは、年金というものは遠い将来のものであると考えがちであり、いまだにその準備をしておくという気持ちがないため、国民年金についても関心があまり高くないのが現実です。しかし、現代のような生活環境では、いつどんな災難にぶつかるかわかりませんし、また年をとるとはさげられない事実であり、老後の保障としての国民年金は必ず必要になってきます。この成人の日を機会にも一度、国民年金制度について考えてみて下さい。

有線放送電が開通

昨年四月より工事を進めてまいりました。有線放送電話施設もできあがり、十二月二十日、通話開始となりました。電話機のダイヤルをまわすだけで深夜の別なく相手呼び出し通話することができ、また全町いっせいの放送もできるといった近代的な施設であると加入者に喜ばれております。しかし、電話番号を誤ってダイヤルしたり、無理な扱い方をしますと、相手に迷惑をかけるおそれがあります。この電話の正しい使い方についてお知らせいたします。一、電話器の下の方に話中表示の窓がついておりますからそれを見て下さい。窓の中が白いときはすぐかけられます。赤い線が出てくると回線がふさがつていて電話はかかれられません。送受話器を耳にあて、発信音(ツートン音)を確かめて下さい。二、発信音を確かめたら相手の番号を順にダイヤルして下さい。(完全に右に二とまるまで廻してから指をはなす)三、ダイヤル数字のダイヤルが回りますと、相手方の回線が回っているか確認(コロコロと言ったり長い断続音)が聞えますから相手が出るまで待つて話をして下さい。ダイヤルの途中、またはダイヤルが回った時に(ツーツ)と言った早い断続音が聞こえたら相手方の回線が話中です。いったん送受話器をおろししばらくしてからかけ直して下さい。四、緊急通話のかけかた(火災、急病人などで、緊急通話をした場合)放送中は、8をダイヤルして交換手を呼び出し連絡して下さい。五、通話中の呼び出し自分の回線が話中の中ときは、送受話器をはずし、赤ボタンを押しながら、……私は誰です。ただ今これこれ緊急通話をしたので話を止めて下さい……と申し入れて送受話器をかけ電話が空の状態になったら、送受話器をはずしてダイヤルして下さい。六、相手回線が話中の中ときは、9をダイヤルして交換手を呼び出し通話申し込みをして下さい。七、公社線接続を申し込みされる方は、公社線へ接続したいときは○をダイヤルして交換手を呼び出し、自分の番号を伝えてから相手の番号を申し込みして下さい。八、市外通話の場合、通話料がかかります。

道路を広く使いましょう



この運動は、積雪期間中冬の道路を広くし、交通事故やその他の危険を防止して、よりよい生活環境と交通機関の確保を実現するための運動です。例年全道的な運動として実施しておりますが、本町におきましても、この運動を強力に実施して行きたいと思っております。次に挙げる事項について、よろしくご協力をお願い致します。一、消防活動が充分できるよう消火栓のまわりや各家庭の家のまわりを除雪すること。二、交差点の四ツ角の雪を取り除き見通しをよくすること。三、除雪した雪を道路に投げ返さないこと。四、指定した場所以外には



〔表彰を受ける原ヨクラ氏〕

晴れて二団体紺綬褒章を受ける

ニセコ町で次の団体に総理大臣から紺綬褒章が授与されました。
株式会社 後志澱粉工業所
ニセコ町中央婦人会
後志澱粉工業所は昭和35年1月8日 町営水泳プール建設資金として多額の寄附をなされたものです。中央婦人会は昭和39年6月17日 町の公民館施設資金にと多額の寄附をなされたものです。11月13日産業文化祭で後志澱粉工業所へ12月21日町議会で中央婦人会へ各々笠原町長から伝達されました。

- 雪を捨てないこと。
- 道路に車を放置しないこと。
- 道路に商品や雑品を放置しないこと。
- 道路での荷さばきやその他の作業を行わないこと。
- 道路でのスキー、ソリ遊びをしないよう注意すること。
- 雪捨て場には、石炭ガラ、ゴミ等、雪以外のものは絶対に捨てないこと。尚、雪捨て場については次の場所を指定します。
- 町道ニセコ滝本線入口(農協管理倉庫横)
- 逢坂商店横(道々真狩方面へ向つて左側)
- 町道ルベシベ通り(真狩橋手前)

- 年末、年始にふえる犯罪、事故を防ごう。
- 冬山遭難事故をなくしましょう。
- 道路の除雪はこぞつて、道路は広く使いましょう。

ニセコ巡査部長派出所
ニセコ第一、第二巡査駐在所

